

事例 1

A 小学校

児童の健康課題	・ 歯科検診の結果、むし歯罹患率が高く（47.6%）、治療率が低い（56.4%）。 ・ 食後の歯みがきが定着している児童は、7割程度。
今年度の重点テーマ	○歯・口の健康づくりの充実を図る。

★ 構成メンバー

学 校	校長、教頭、保健主事、養護教諭、栄養教諭、教務主任、学年主任
保 護 者	P T A 保体部長、保体部員（各学年 1 名）
児 童	児童会会長、児童保健委員会委員長
学校三師	学校医、学校歯科医、学校薬剤師
ほ か	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、市関係機関・関係者

テーマや議題に応じて、出席者を調整

★ 1年間の流れ

4 月 第 1 回学校保健委員会

- 【議題】・今年度の学校保健計画の確認
・重点テーマの設定理由

6 月 学校歯科医と打合せ（健康診断結果（歯科）について）

7 月 第 2 回学校保健委員会

- 【議題】・健康診断結果の確認と分析、課題の焦点化
・学校歯科医から助言とむし歯罹患率についての問題提起
・出席メンバーでの意見交流、取組内容の決定



保護者

うちの6年生のお兄ちゃんは、歯みがきするように言っても、どうも適当にしかみがいていないみたいで。困ったものです。

そうですね!? 学校では、給食後の歯みがきを丁寧にやっていますよ。



学校歯科医

まず、子どもが取り組めることから始められるといいですね。全員、きれいにみがくことができるようにするとか…。



養護教諭

今年は、保護者の皆さんにも、子どもが学習する様子を見てもらえないかしら。

10 月 特別活動（学級活動）

- ・学年ごとに「歯・口の健康」について学習

11 月 特別活動（児童会活動）

- ・児童保健委員会主催「歯・口の健康」の全校集会（学校保健委員会構成メンバーも参加可能）

P T A 主催保護者対象講演会

- ・講演テーマ「歯・口腔の健康と生活習慣」（講師：学校歯科医）

2 月 第 3 回学校保健委員会

- 【議題】・今年度のまとめ（成果と課題を整理）と来年度のテーマについて

【工夫ポイント】

- ・児童保健委員会主催で「いい歯の日（11月8日）にちなみ、「むし歯」をテーマにした全校集会を企画。保護者の参観を可能とした。
- ・同日、P T A 主催で「歯・口腔の健康」をテーマにした学校歯科医による講演会を開催。
- ・学校歯科医が委員会当日に来校できない場合は、オンライン参加。（オンラインなら参加できる日時を柔軟に設定）

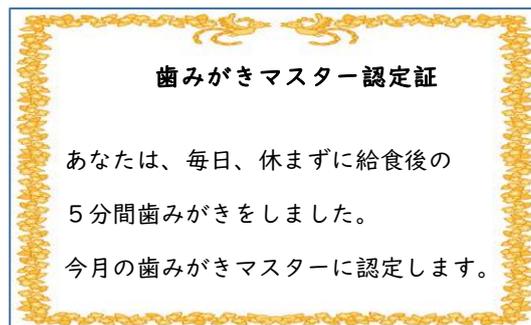
★ 児童保健委員会の取組

○ 給食後の3分間はみがき

- ・給食後の3分間歯みがきの呼びかけ
- ・歯みがきカレンダーづくり
- ・月1回、歯みがきマスターを認定（人数制限なし）
歯みがきマスター：
5分間の歯みがきを毎日継続した人
- ・クラス全員が歯みがきマスターになることが目標

○ 全校集会「歯みがき集会」

- ・歯・口腔の健康に関するクイズ
- ・むし歯ができるまでの寸劇（児童・教職員・保護者も登場、監修は学校歯科医）
- ・学校歯科医からのまとめ



【学校保健委員会実施要項】

令和●年度 ▲▲小学校第1回学校保健委員会

【出席者】 校長、教頭、養護教諭、栄養教諭、
教務主任、学年主任、PTA保体部長
学校医、学校歯科医、市保健センター歯科衛生士

【令和●年度 重点テーマ】
「歯・口の健康づくりの充実を図る」

【日時】 令和●年4月○日（○）16:00～

【場所】 ▲▲小学校会議室

【議題】 ・構成メンバーの確認
・今年度の学校保健計画の確認
・重点テーマの設定理由について

【はみがき集会のおしらせ】

はみがき集会のおしらせ

▲▲小学校保健委員会

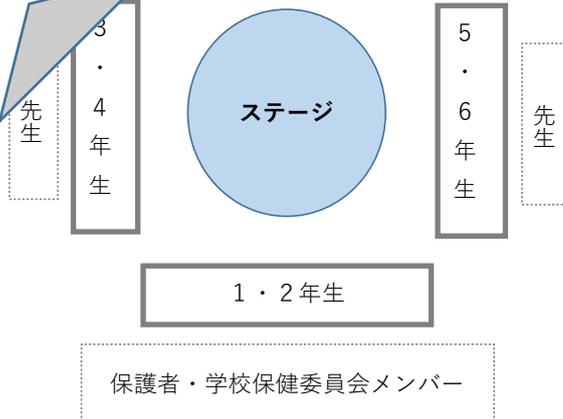
▶日(水) 5時間目

くかん

」のクイズ

を「ほく・わたしの口の中」

みんなが、
してる人もでるよ！



【学校保健委員会協議後の改善点】

- ・第2回学校保健委員会での意見交流から、子どもたちの活動の様子を保護者や学校保健委員会の構成メンバーにも参観してもらうことにより、学校と家庭、地域の連携が図られるよう工夫。
- ・子どもたちが、取組を通して学びを深められるように、関係者が十分な打合せを行う。

事例2

B 中学校

生徒の健康課題	・裸眼視力1.0未満の者（B）は13%で、B・C・Dの合計は60%を超えている。 ・スクリーンタイムが全国・全道の平均よりも長い。 ・視力低下者の眼科受診率が●%に留まっている。
今年度の重点テーマ	○ 目の健康を意識した望ましい生活習慣について考える。

★ 構成メンバー

学 校	校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、保健主事、学年主任、養護教諭、栄養教諭
保 護 者	P T A会長、厚生部長
児 童	生徒会会長、生徒保健体育委員会委員長
学校三師	学校医、学校歯科医、学校薬剤師
ほ か	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、市関係機関・関係者

★ 1年間の流れ

4月 第1回学校保健委員会

【議題】・今年度の学校保健計画の確認

6月 学校医と打合せ（健康診断結果について）

7月 第2回学校保健委員会

【議題】・健康診断結果の確認と分析、課題の焦点化

- ・学校医から助言と視力低下についての問題提起
- ・出席メンバーでの意見交流

8月 P T A主催保護者対象講演会の開催（授業参観日と同日）

- ・講演テーマ「目の健康と生活習慣」（近隣眼科医）
- ・講演後、同じテーマで保護者同士の交流（座談会）

うちの子、毎晩遅くまでスマホでゲームしている。やめなさいって言っても、中学生になったら聞かないし…。つい言うことをあきらめちゃう。でも、本当は、とても心配です。

9月 特別活動（学級活動）

- ・学年ごとに「目の健康」について学習

10月 生徒保健体育委員会・P T A厚生部

- ・文化祭で「目の健康」をテーマに展示発表

11月 市主催文化祭

- ・校内文化祭と同様に展示発表

2月 第3回学校保健委員会

【議題】・今年度のまとめと来年度のテーマについて



うちは、夕食後は、スマホとタブレットを居間に置くルールです。

うちもそうしたいけれど。無理だわ～、今からじゃ。視力は落ちる一方。コンタクト代も高くて。



子どもたちは、文化祭で展示をするらしいから、保護者も、文化祭で何か発信できないかしら？
例えば、今日聞いた、眼科医さんのお話をまとめて、子どもたちへのメッセージボードをつくらとか。

【工夫ポイント】

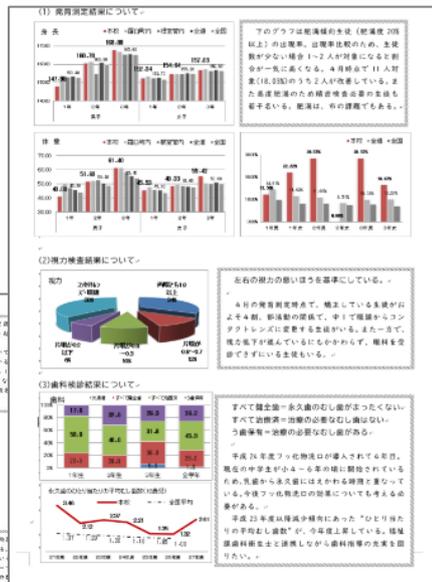
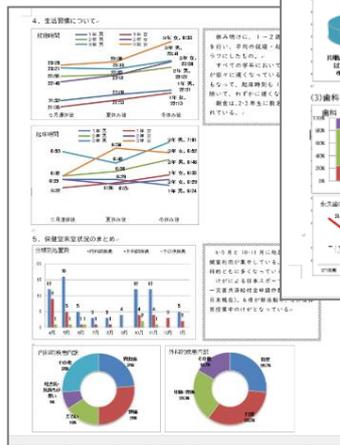
- ・生徒は、文化祭での展示発表を通して、学びの機会を得るとともに、校内のみならず、保護者をはじめ多くの人に発信ができる。
- ・授業参観日と同日に、眼科医の講演会を開催する。
- ・学校保健委員会当日、業務の都合上、学校に集合することができない構成員は、オンラインによる参加を可能にする。

★ 生徒保健委員会の取組

- 校内外スクリーンタイム調べ
 - ・1日の時間割で、ICT活用時間を調べる
 - ・学校以外で、画面を見ていた時間を調べる
- 美しい姿勢コンテストの企画
 - ・立ち方、歩き方、座り方、画面の見方の全てが美しい人
- 視力低下をテーマにした研究発表・展示（文化祭）
 - ・スクリーンタイム調査結果のまとめ
 - ・目の模型づくり（屈折異常の種類ごとなど）
 - ・視力低下疑似体験コーナー
 - ・eスポーツ有名人へのインタビュー
 - ・近隣眼科医へのインタビュー



【学校保健委員会資料】



【PTA厚生部の取組】



- ・眼科医の講演内容を保護者の視点でまとめる。
- ・目の健康に関する子どもたちへの保護者の願いをまとめる。

【協議後の改善点】

- ・保護者向け講演会を授業参観日と同日で開催することにより、多く人の参加を期待できる。
- ・眼科医から保護者に、家庭生活の留意点などについて話をしてもらい、後日、当該校の保護者限定でYouTube 配信する。
- ・協議（座談会）の時間を設けることによって、各家庭の状況を交流し、自分の家庭だけの問題ではないことを確認できる。

事例3

C高等学校

生徒の健康課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室来室者の半数程度の生徒に、来室の背景に心の問題がみられた。 ・不登校傾向の生徒が増加している。
今年度の重点テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 助けを求める力、ストレス対処能力の育成 ○ 相談体制の整備

★ 1年間の流れ

月	委員会の内容	出席（対応）者	関連活動等
4月	第1回学校保健委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の健康課題に関する情報の共有 ・重点テーマを基に作成した学校保健計画の確認 ・協議「課題解決に向けてできること」 	校長、教頭、保健衛生部長、生徒指導部長、養護教諭、各学年主任、学校医、スクールカウンセラー、PTA役員	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; background-color: #ffffcc;"> 学校医はオンライン参加。開催日はスクールカウンセラーの来校日に設定。 </div>
5月		養護教諭 (必要に応じて)学校医	健康相談 <ul style="list-style-type: none"> ・保健調査結果を基に保健室で健康相談を実施 ➡ 結果について学校医から助言、校内で共有
7月		保健体育科教諭	科目保健（1学年） <ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防 ・精神疾患からの回復
8月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; background-color: #ffffcc;"> 保護者も参加。後日、PTA役員が、内容をまとめたお便りを発行。 </div> 	養護教諭 スクールカウンセラー	特別活動（全校） <ul style="list-style-type: none"> ・援助希求の態度の育成 ・ストレス対処能力の育成
9月		生徒指導部 全教員 (必要に応じて)スクールカウンセラー	教育相談週間 <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックリストの実施 ・生徒が希望した教諭と相談 ➡ 結果についてスクールカウンセラーから助言、校内で共有
10月 ～ 11月		生徒保健委員 担当教諭	生徒保健委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・Google フォームを活用したアンケート調査 ・スクールカウンセラーへのインタビュー動画作成
1月	第2回学校保健委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・関連活動等の報告 ・成果と課題の検証 ・協議「次年度に向けて」 	校長、教頭、保健衛生部長、生徒指導部長、養護教諭、各学年主任、学校医、スクールカウンセラー、PTA役員	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; background-color: #ffffcc;"> 学校医には後日、委員会の内容を報告。助言をもらう。開催日はスクールカウンセラーの来校日に設定。 </div>

【工夫ポイント】

- ・学校保健委員会の開催日や参加方法を工夫し、専門家の意見をもらえるようにした。
- ・毎年行っている健康相談や教育相談週間を、時期や実施方法を変えて関連付け、より効果的な展開になるよう工夫した。
- ・生徒保健委員会で本校の課題について説明し、課題解決に向けて委員が企画し取り組んだことにより、他の生徒の反応がとても大きかった。

★ 生徒保健委員会の取組の具体



うちの学校は、ここ数年不登校傾向の生徒が増えています。また、保健室や教育相談でよく話を聞いてみると、心の苦しさみたいなものを感じている生徒が多いように感じます。

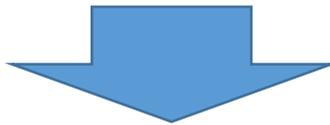
8月のスクールカウンセラーの先生の話にもありました！

生徒全員が安心して学校生活を過ごせるように、

○弱音や「助けて」が言える関係性が増えて助け合える

○自分のストレスを理解して、自分でコントロールできるようになる

⇒ 保健委員会でできることは？



弱音って、みんなあるよね。でも吐きづらいよね。それって何でだろう？

ストレスとか、心の仕組みとか、もっと知りたくない？

相手に負担かけちゃうから？弱いて思われたくないから？

困っている人の話を聞くポイントとかも、知っていたら相手の役に立てそう。

「みんなも同じ感じで悩んでるんだな」ってわかれば、言いやすいかも。

スクールカウンセラーの先生に聞いてみることでできるかな？

匿名で「弱音」集めてみる？「あるある～」ってなりそうじゃない？

先生方の弱音も聞いてみたいね。

スクールカウンセラーの先生に、集めた「弱音」に答えてもらうインタビュー動画を作るのはどうだろう？

【生徒保健委員会の協議結果】

- ・ Google フォームを活用して、生徒と先生に「あなたの“弱音”教えてください（匿名）」と呼びかけて、「弱音」を集める。
- ・ 集めた「弱音」をスクールカウンセラーにインタビューし、答えてもらう動画を作成して、昼休みの教室や保健室前の大型テレビで流すことで、話の聞き方や声のかけ方の参考にしてもらう。
- ・ 今後、スクールカウンセラーのミニ講話など、シリーズ化も検討する。

D 高等養護学校



★ 1年間の取組

4月

1. 学校保健計画について
2. コロナ禍における学校行事等の実施について
3. 寄宿舍生の健康管理について

○ 学校保健計画について（保健より）

- ・今年度は「体力づくり」と「ストレスへの対処」を重点テーマに取り組む
- ・テーマを踏まえた各教科、行事、保健室等での関連を図った取組の確認

それぞれの取組を時期的に重ねたり、教師が重点テーマを意識して行ったりすることで、効果が上がりそうですね。



○ コロナ禍における学校行事等の実施について（保健より）

- ・基本方針
 - ⇒ 国や道の通知に従う、むやみに延期せずその時にできる対策を行いながら可能な限り実施
- ・学校祭、体育祭、現場実習、部活動、調理実習
 - ⇒ 感染状況に応じて、十分な対策を検討・協議の上、実施
- ・見学旅行、宿泊研修
 - ⇒ 日程、場所を考慮して実施
- ・体育館を使用する行事・学習
 - ① 話を聞くことが主となる活動（儀式的行事等）⇒ 3学年合同で実施可
 - ② 生徒同士の会話を伴う活動 ⇒ 2学年合同で実施可
 - ③ 運動を伴う活動 ⇒ 1学年単位で実施



判断に迷うことがあれば、その都度、管理職や学校保健委員会で検討します。

○ 寄宿舍生の健康管理について（寄宿舍職員より）

- ・学校生活で管理や配慮が必要な生徒とそれぞれの対応（疾患、薬の服用状況等）
- ・各疾患に関する学校医からの説明資料の確認
- ・寄宿舍の感染症対策の確認、協議

寄宿舍の職員が委員会に参加することで、学校での生徒の様子がわかったり、感染症対策のすり合わせができたりするので、とてもよい機会になります。



8月

感染症の対応が大きく変わるタイミングで実施。

1. PCR検査・ワクチン接種等の休みの取扱いについて
2. 保護者への協力依頼（陽性者・濃厚接触者になった場合の対応）について
3. 現場実習の健康観察等について



○ PCR検査・ワクチン接種等の休みの取扱いについて（教務より）

- ・症状がある場合、ワクチン接種による欠席の場合、ワクチンの副反応による欠席の場合の出席簿の取扱いの確認

○ 保護者への協力依頼（陽性者・濃厚接触者になった場合の対応）について（教頭より）

- ・保護者への協力依頼文書の確認（学校で陽性者が発生した場合のフローチャート、帰省等に関する協力依頼内容等）



○ 現場実習の健康観察等について（進路より）

- ・実習先からの指示事項の確認
- ・健康観察の実施方法（寄宿舍及び学校）について協議
- ・症状が出た場合や陽性が判明した場合の対応（実習先への連絡含む）の確認

10月

1. 宿泊行事の配慮について

宿泊行事は、環境が大きく変化するため、普段よりも症状等が強く出る場合があることから、丁寧に医療の指示等を聞き取り、関係職員で共通理解を図ることが必要。

○ 宿泊行事の配慮について（保健より）

- ・配慮が必要な疾患をもつ生徒の確認（心疾患、食物アレルギー、てんかん等）
- ・心疾患のある生徒（ペースメーカー）※主治医から指示書を事前にもらい周知
⇒車椅子の借用、他の生徒よりも休憩を増やす
- ・食物アレルギーの生徒（エピペン）※学校生活管理指導表を基に、学校医から助言
⇒代替食、自分で食べ物を購入する際の確認事項、エピペンの場所等
- ・薬の管理が必要な生徒と対応の確認

【エフポイント】

- ・寄宿舍があるため、特に感染症対策については、共通した対策に取り組むことが必要であるため、委員に寄宿舍の職員を入れて協議や情報交流を行っている。
- ・感染症対策が大きく変化したタイミングで、変更点等について教職員で共通理解を図ったり、対応に迷うものは、学校医や学校薬剤師の意見を聞いたりした。
- ・持病を抱えていたり、薬の管理が必要な生徒が多いため、特に宿泊行事については、医師の判断に基づいた適切な対応を全ての関係職員が理解していることが重要。対応に漏れがないよう役割分担を明確にして取り組んだ。